

# 中小企業アンケート結果

県内中小企業者の実態と東日本大震災および円高が与えた影響を把握するために、当協会利用の中小企業者500先に対してアンケートを実施しました。

回答の内容は下記のとおりで、県内中小企業者の景況感はまだまだ厳しいことが伺えます。今回の回答結果を協会経営の参考にさせていただき、今後も継続して県内の中小企業の実態を把握していく予定です。

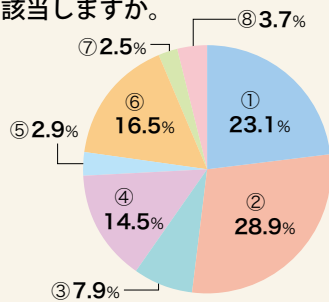
ご回答いただきました皆様に感謝申し上げます。

調査対象	当協会を利用する 中小企業者500企業
実施時期	平成23年9月13日 ～平成23年10月10日
回答状況	配布数 500通 回答 235通 回答率 47.0%
調査方法	無記名アンケート方式

## 問1 概要調査

(1) 貴社の業種はどれに該当しますか。

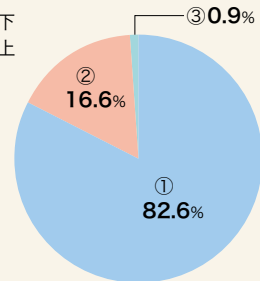
- ① 製造業
- ② 建設業
- ③ 卸売業
- ④ 小売業
- ⑤ 運輸・通信業
- ⑥ サービス業
- ⑦ 不動産業
- ⑧ その他  
(電気・ガス・熱供給業含む)



- ・業種別の回答率は1位建設業28.9%、2位製造業23.1%、3位サービス業16.5%、4位小売業14.5%で、全体の83.0%を占めた。
- ・当協会の業種別保証債務残高構成比(H23年9月末)が、1位建設業25.4%、2位製造業24.1%、3位小売業15.2%、4位サービス業12.9%で、全体の77.6%であり、この4業種からの回答が多くなった。

(2) 貴社の従業員数はどれに該当しますか。

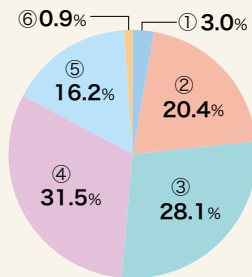
- ① 20人以下
- ② 21人以上
- ③ 無回答



- ・従業員20人以下の小規模な企業からの回答が82.6%と多くなった。

## 問2 現在の貴社の業況は、一年前と比べてどのように感じていますか。

- ① 大変良くなった
- ② やや良くなった
- ③ ほとんど変わらない
- ④ やや悪くなった
- ⑤ 大変悪くなった
- ⑥ 無回答

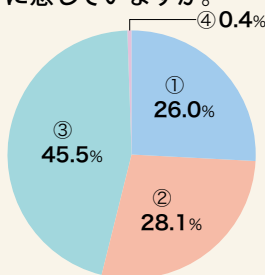


- ・業況が悪くなったと回答した企業は47.7%となった。
- ・業況判断DI(好転-悪化)は▲24.3%となり、やや悪くなったが一番多かった。
- ・業種別にみると、小売業が▲62.9%、サービス業が▲51.3%、建設業▲23.5%の順にマイナス幅が大きい。

## 問3 生産と売上

(1) 現在の貴社の生産または売上について、一年前と比べてどのように感じていますか。

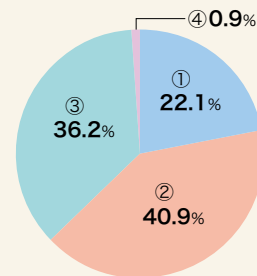
- ① 増加した
- ② 変わらない
- ③ 減少した
- ④ 無回答



- ・生産または売上について減少したと回答した企業は45.5%で約半分を占め、生産・売上DI(増加-減少)は▲19.6%となった。
- ・業種別生産売上DIのマイナス幅が大きいのは、小売業▲45.7%、サービス業▲30.0%、建設業▲21.4%の順となっている。

(2) 今後、貴社の生産または売上は、どのようになると思いますか。

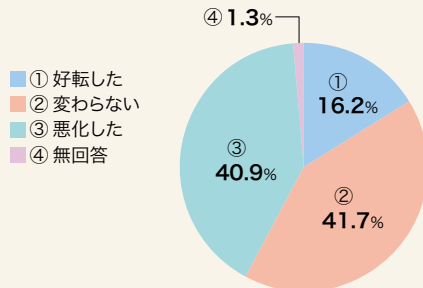
- ① 増加する
- ② 変わらない
- ③ 減少する
- ④ 無回答



- ・生産または売上について今後減少すると回答した企業は36.2%を占めた。
- ・生産・売上の予測DI(増加予想-減少予想)は▲14.0%となった。
- ・業種別生産売上予測DI(増加予想-減少予想)は小売業▲40.0%、製造業▲25.0%、サービス業▲25.0%となった。

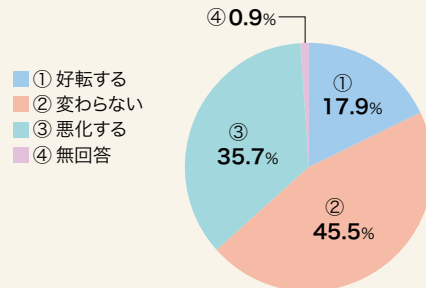
#### 問4 採算

(1)現在の貴社の採算について、一年前と比べてどのように感じていますか。



- ・採算について悪化したと回答した企業は40.9%で、採算DI(好転-悪化)は▲24.7%となった。
- ・業種別採算DI(好転-悪化)は小売業▲51.5%が特にマイナス幅が大きく、次いでサービス業▲35.0%、運輸・通信業▲28.6%の順となっている。

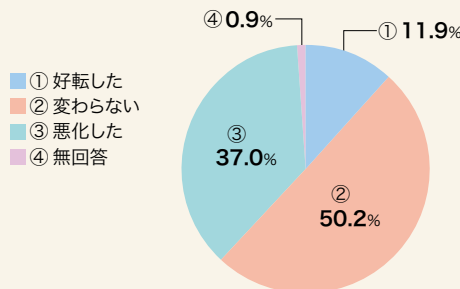
(2)今後、貴社の採算は、どのようになると思いますか。



- ・採算について、今後悪化すると答えた企業は35.7%で、好転と予測する企業は17.9%となった。
- ・採算予測DI(好転予測-悪化予測)は▲17.9%となっている。
- ・予測については、製造業が▲25.0%で、現在より今後が悪化すると予測している。

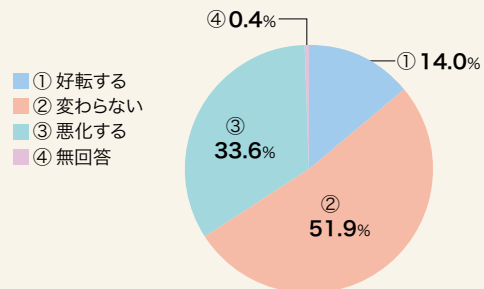
#### 問5 資金繰り

(1)現在の貴社の資金繰りについて、一年前と比べてどのように感じていますか。



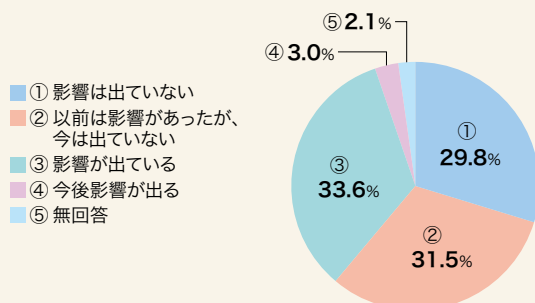
- ・資金繰りについて悪化したと回答した企業は37.0%となり、資金繰りDI(好転-悪化)は▲25.1%となった。
- ・業種別資金繰りDI(好転-悪化)は小売業、サービス業が共に▲40.0%で、次いで運輸・通信業が▲28.6%、建設業が▲25.7%となった。

(2)今後、貴社の資金繰りは、どのようになると思いますか。



- ・資金繰りについて、今後悪化すると答えた企業は33.6%で、不変と答えた企業が一番多く51.9%となっている。
- ・資金繰り予測DI(好転予測-悪化予測)は▲19.6%となっている。
- ・業種別に見ると、製造業が▲32.1%と今後大きく悪化すると予測している。

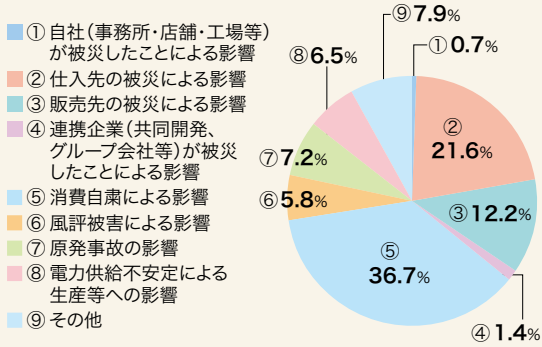
#### 問6 貴社の経営において「東日本大震災」の影響はありますか。



- ・影響は出ていないと回答した企業は29.8%、現在影響がでている又は過去影響がでていた企業は65.1%、今後影響が出る予測する企業が3.0%で合計約70%弱の企業が何らかの影響を受けている。
- ・影響があった(「影響が出ている」「今後影響が出る」と)回答した企業は153企業で、これを業種別に見ると、小売業50.0%、卸売業47.4%、サービス業37.5%の順となっている。
- ・一方、影響がない(「影響は出ていない」「以前は影響があったが、今は出ていない」と)回答した企業は144企業で、業種別に見ると建設業38.6%、製造業37.5%の順となっている。

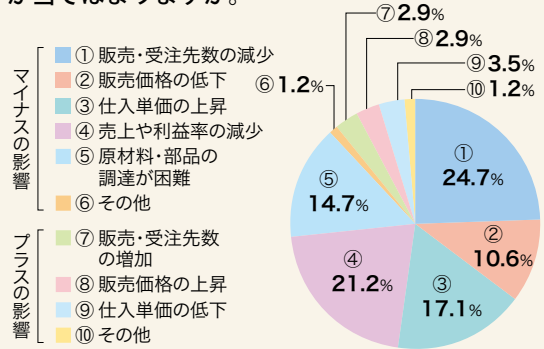
**問7** 問6で『③影響が出ている』、『④今後影響が出る』と答えていただいた方にお聞きします。

(1) 貴社が受けたその影響の要因として、次のどれが当てはまりますか。



- ・震災の影響を受けた企業のうち、要因としては多いものから、⑤消費自粛による影響36.7%、②仕入先の被災による影響21.6%、③販売先の被災による影響12.2%の順となった。
- ・影響の要因としては、間接的な被害によるものが殆どである。
- ・業種別にみると、全ての業種で消費自粛による影響を受け、特に卸売業、小売業、建設業、サービス業は40%以上となった。

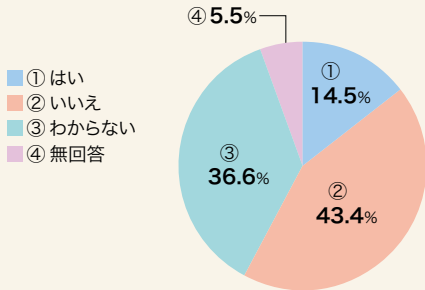
(2) 上記問7(1)に係る具体的な内容として、次のどれが当てはまりますか。



- ・震災によりマイナスの影響を受けた企業が89.5%を占めた。多い順に、①販売・受注先の減少24.7%、④売上や利益率の減少21.2%、③仕入単価の上昇17.1%となっている。
- ・一方、プラスの影響を受けた企業も少数ながら10.5%存在した。

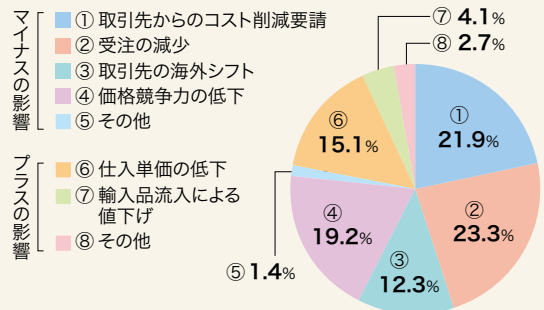
**問8** 円高の影響

(1) 貴社の経営において円高による影響がありますか。



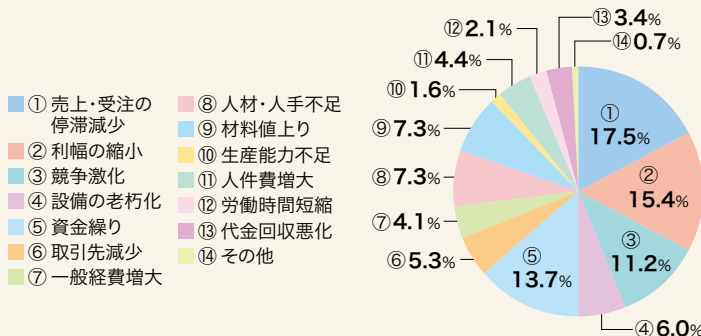
- ・円高の影響があると回答した企業は14.5%で、ない又はわからないと回答した企業が80.0%となった。
- ・「ある」と回答した企業を業種別に見ると、多いものから製造業21.8%、小売業17.1%、サービス業15.0%となった。

(2) 問8(1)で①と答えていただいた方にお聞きします。具体的にどんな影響がありますか。



- ・円高の具体的な影響については、受注の減少等のマイナスの影響を受けたと回答した企業は78.1%となり、仕入単価の低下等によりプラスの影響を受けている企業は約2割程度に留まった。
- ・取引先からのコスト削減要請や受注の減少の影響を受けている企業が約4割を占めている。

**問9** 現在の貴社の経営上の問題は何か。



- ・経営上で最も問題視されているものは①売上・受注の停滞減少17.5%、②利幅の減少15.4%、⑤資金繰り13.7%、③競争激化11.2%の順となった。
- ・「利幅の減少」を一番の問題としているのは製造業のみで、その他の業種は「売上・受注の停滞減少」が一番となっている。
- ・この設問について、全体の81.3%の191企業が複数回答しており、多くの問題を抱える中小企業が多い。